

これからの4年・私の公約

今回の改選で次の4名が初当選しました。それぞれ自分の所信「私の公約」をご紹介します。

地方創生が声高々に叫ばれており、各地方自治体における積極的な計画作成が求められています。富士見町においても現在第5次総合計画が策定され、この基本計画に基づき個別の事業計画が展開されていきます。これらの計画をより実のあるものにしていくには年代・性別を問わずより多くの町民参画が必要不可欠です。



名取久仁春
(乙事)

活力があり、未来に向かって希望が持てる町づくりを目指します。安心して子育てでき、豊かさを実感できる町にするため、保育料負担の軽減、低家賃の町営住宅開設、家賃補助、医療費補助など、若者の定住支援制度の拡充に努めます。就労の場を確保するため、既存の商工業・観光業の振興を支援します。若い人の働く場を創出し、雇用を増



川合弘人
(松目)

やすことは、人口減少対策にもつながります。

町の基幹産業である「農業」の振興は重要です。有害鳥獣対策を強化し、併せて支援策の充実を図ります。遊休農地の解消を進め、農地の保全に努めます。農業従事者を増やす施策にも力をいれます。

高齢者、障がい者にやさしい町づくりへ、デマンド交通「すずらん号」の運行を充実。要望の多い「土日運行」の実現に努めます。交通網を整備します。健康寿命を延ばすため、生きがい学習・スポーツの振興に努めます。

です。私はその先頭に立ち、町民の意見をより多く行政に反映できるよう一生懸命働きます。皆さんと一緒に精一杯頑張りましょう。

☆こんな町を目指します☆

- ・八ヶ岳観光圏の交通アクセスを向上させ、周辺地域と連携して観光の強化を図ります。
- ・遊休農地の有効活用の推進、計画的森林整備の推進に努めます
- ・安心して育児が出来るように



矢島尚
(信濃境)

今般栄えある第一七期の町議会議員に選出され今、身の引き締まる思いで一杯であります。

現状の地方都市は、富士見町のみならず少子高齢化と人口減少に直面しています。加えて厳しい財政事情で地方自治の運営の効率化が求められています。そこで『地域の絆』を大切にし、「みんなが幸せになれる街づくり」が必要であると思います。



五味高幸
(乙事)

私は富士見高原と入笠山の二つの観光資源を生かし、観光業と農業・林業の資源を連動させ、商工業との連携を図りながら、通年型の観光事業の活性化を目指したいと思います。

又若い人達が町外へ流出せずに、家族と共に過ごす為には、町内で就労できる場所の創出と確保が必要となります。その為には富士見町の持つ自然や環境資源、先達の知見に学びお年寄りから子供達までが、安心して暮らせる街づくりの為に、ムリ・ムダ・ムラを排除し町民の皆が納得できる有効なお金の使い方を執行部と共に考えて行きたいと思います。

- 4つのチャレンジ
- 1、近隣まで来ている観光客へのアプローチづくり
 - △諏訪地域、北杜市など訪れている観光客を町へ誘致△近隣市町村や宿泊施設等のタイアップ企画
 - 2、子育て世代・移住者が住んでよかった地域づくり
 - △安心して育児が出来るように
- 4、保育料の見直しを図ります
- △移住者への情報提供とコミュニケーション不足解消
- 3、スポーツ団体・文化団体への支援拡充
- △小中学生が安心してクラブ活動などが出来る支援や環境づくり△姉妹都市、友好都市などの交流事業推進
- 4、医療環境、介護サービスなどの充実による福祉の向上
- △高齢者向けの運動、レクリエーションを通しての健康づくり推進
- △介護家族などへの支援拡充